

「税務システム等標準化検討会軽自動車税ワーキングチーム（WT）」

第1回議事概要

日時：令和2年7月22日（水）13：00～16：00

場所：WEB開催

出席者（敬称略）：

（構成員）

横山 隆志	浜松市財務部	市民税課	副主幹
峯松 拓吾	神戸市行財政局	税務部	法人税務課 軽自動車税担当 係長
大塚 樹里子	前橋市財務部	市民税課	主任
小林 珠子	三鷹市市民部	市民税課	税務管理係 主任
小林 佑輔	三条市総務部	税務課	係長
田平 江里	飯田市総務部	税務課	諸税係 主査
吉野 元久	富士市総務部	情報政策課	主幹
山本 修平	豊橋市財務部	資産税課	主事
溝渕 陽子	南国市税務課		係長
本山 政志	埼玉県町村会情報システム共同化推進室		室長
三上 貞昭	地方税共同機構システム部	運営管理グループ	課長
吉本 明平	一般財団法人全国地域情報化推進協会（APPLIC）	企画部	担当部長
三木 浩平	内閣官房情報通信技術総合戦略室		政府CIO補佐官

（総務省）

間宮 将大	総務省自治税務局	都道府県税課	自動車税制企画室	課長補佐
前川 雄一郎	総務省自治税務局	都道府県税課	自動車税制企画室	法制係 係長
宇良 颯	総務省自治税務局	都道府県税課	自動車税制企画室	法制係 事務官
小山 里沙	総務省自治税務局	企画課	電子化推進室	課長補佐

【議事次第】

1. 挨拶・自己紹介
2. WT 概要の説明
3. 標準仕様書たたき台（機能）の検討

【意見交換（概要）】

- 現行、試乗標識はエクセル管理を行っているが、システム上で管理できれば良いと考えている。
- 試乗車は、課税客体の車両とは別管理を行っているが、試乗用標識交付証明書を発行しているため、システム側で管理できる方が業務上効率的だと考えている。
- 試乗標識の管理について、オプション機能とする方向で定義の見直しを行う。
- 仮ナンバー（臨時運行許可）については、他部署で管理を行っているため当市では不要である。
- 当市では、仮ナンバー（臨時運行許可）を税務課で管理しているが、市外の対象者に発行するケースも

あるため、システム管理は難しいと考えている。現行はシステム外で管理を行っている。

- 仮ナンバーについては、課税対象ではないことから本仕様書の範囲外として整理を進める。
- 名義人及び納税義務者のマイナンバー管理について、構成員の意見を踏まえ業務上有用であることを確認したため、必須の管理項目として定義を行う。なお、システム上での管理方法について、サブシステムからの連携でも問題ないため、その旨をたたき台に記載している。システム上でのマイナンバーの表示に関する制御は税目共通の要件として検討を行う。
- 当市では、ディーラーなどによる複数車両の定置場変更が発生するため一括変更機能があれば業務を効率的に進められると考えている。現在は個別に変更登録しており業務負担になっている。
- 当市では、定置場そのものを市内として管理しているため、市内で定置場が変更されたとしても、いずれにしても市内であるため、変更登録は発生しない。
- 定置場として使用の本拠区まで設定する運用を行っているが、当市では複数車両の定置場変更が発生することは少ない。
- 定置場の住所をどの程度詳細に登録しているかによって定置場一括変更機能の要否が異なっている状況のため、オプション機能として定義を行う方向で進める。

以上